



社協だより ⑩



木山仮設団地の日常

も く じ

- 地域支え合いセンター P 2
- シルバー人材センター P 2
- 地域サロン協力員交流会 P 3
- 介護者応援隊 いきぬこ〜会 P 3
- 社協情報 P 4～P 5
 - ・ 熊本学園大学実習生紹介
 - ・ 介護者応援隊いきぬこ〜会
 - ・ コミュニティソーシャルワーカー
 - ・ 親子食育講座
 - ・ ひきこもり相談窓口
 - ・ もの忘れ相談室
 - ・ 心配ごと相談
- 地域サロン／地域を支えるふくしの輪 P 6

地域支え合いセンター

木山仮設団地

今回紹介するのは、木山仮設団地にお住まいの林清治さんと愛犬の小春ちゃんです。木山仮設団地のアイドル犬小春ちゃんは現在8歳で、毎日4回の散歩が日課です。林さんは観葉植物を育てるのが趣味で、ひ孫さんや小春ちゃんも遊ぶことが生きがいのひとつになっています。という事です。



肥後銀行 HarmoniCar (ハモニカー)

平成29年10月から週に1回、銀行まで行けない方のために木山仮設団地に来られていたハモニカーが8月12日(木)で終了となりました。仮設入居者が多い時には、1日30名ほど利用されておりましたが、いただいた手作りの小物は今でも店内に飾ってあります。雨の日も暑い日も寒い日も継続して来ていただき、時には住民の皆さんを見守って声かけをしていただきました。長期にわたってのご支援、ありがとうございました。



シルバー人材センター

会員紹介 くたスキ(会員の輪)



氏名 境田 正治さん(64歳)
所属 定期就業
会員登録のきっかけ

自衛隊、熊本県庁と勤務させていた
いただいた経験を活かして、少しでも地元
に貢献したいと考えたからです。
活動を通して思うこと

現在、公園清掃の仕事を
行っています。時折、公園近隣
の住民さんや近くの保育園の
園児さんが喜ばれることもあ
り、とてもやりがいを感じて
います。

マイブーム
自分で何かを作ったり、修
繕したりすることが昔から好
きです。現在は、自宅を改修
し民泊に活用予定の五右衛門
風呂を製作中です。



今後の目標

震災後、自宅の古民家を改修し民泊
とカフェを開く計画をしていました。
しかし、新型コロナウイルス感染拡大
の影響で、現在は計画休止中です。
感染収束後には、民泊利用者と、地
元の方々が一緒にホッと一息つける
「いいこの場」にしたいと考えていま
す。

No.21

入会希望の方へ

現在、当センターでは、事前予約制による個別入
会説明会を実施しています。

入会をご希望の方や活動について詳しく知りたい
方は下記までご連絡ください。

お問い合わせ 益城町シルバー人材センター
電話：096-289-6092

地域サロン協力員交流会

新型コロナウイルス対策のため1回に分けて開催

8月31日(火)から9月にかけて開催しました。

例年、サロン代表や協力員が集まっていたいただき、講話や活動報告をしていただいていた。現在コロナ禍が続き今までのようなサロン活動ができないこともあり、地域の皆さんでつくる新しい地域サロン活動の模索を目的に「パソコンを使ってサロン運営を楽しみましょう講座」を行いました。



町役場福祉課からZoomを使ったオンラインサロンやYouTubeで脳トレや体操の検索方法などを説明されました。

実際にパソコンを使ってその場で見ていただき、参加された方からは「サロンの時に町のホームページを見て最新情報を確認するのも良いことですね」という感想を聞くことができました。



介護者応援隊 いきぬこく会

一人で抱え込まないで 介護の経験者と語り合いました

9月8日(水)に木山仮設団地西集会所で開催し、7名の方が参加されました。9月は「世界アルツハイマー月間」ということもあり、今回は介護体験を2名の方に話していただきました。

介護に行き詰った時には同じ部屋にいたのではなく、外へ出て家の周りを1周り、2周りすると良い気分転換になることや昔懐かしい童謡や小学校の



校歌を一緒に歌い気分を変えらるという経験者ならではの話をさせていただきました。介護が大変になると介護者の人格までも変わったたり、混乱や怒り、あきらめや割り切りと右往左往しながら毎日に余裕がなくなることもあります。「他の人に話すことで自分だけが大変なわけではないと実感することができます。なので人との交流は大事で、いきぬこく会の存在はありがたい」と話していただきました。

参加者からも好評で、また開催してほしいという要望もありました。次回のお知らせは4ページに掲載しています。



熊本学園大学 実習生紹介

8月18日(水)～9月21日(火)の24日間、熊本学園大学社会福祉学部4年生の西村泰人さん(木山在住)が社会福祉士の資格取得のために実習にいられました。

氏名：西村泰人(たいと)

趣味：フットサル、ギター

好きな食べ物：寿司(ハマチ)

益城町の良い所：

色んな町に隣接していて住みやすい。



社会福祉士の資格取得を目指した理由：

将来、社会全体を見たときに高齢化率が増加し、機械、ロボットが介護負担を担ってくると言われていますが、代用できないことをやりたいと思いました。

将来の目標：

益城町に貢献できるように、まずは社会福祉士の資格取得を目指していきたいです。

実習の感想：

実習中に地域の方と接する中で、緊張しながら何を話したら良いか考え、頭の回転が速くなったような気がします(笑)。まだまだ知識は少ないですが、常に疑問を持ち、解決できるようにがんばります。

実習の前と後での社協のイメージ：

何をしている所か分からなかったけど、以前、小学生の時に参加したワークキャンプも社協が行っていることを知ったし、町全体が安心して暮らしていけるようなまちづくりをしていることが分かりました。



コミュニティソーシャルワーカー(CSW)事業

コミュニティソーシャルワーカーは、益城町で生活する全ての方が孤立することなく、安心して生活するためのお手伝いをしています。

高齢、障がい、生活困窮、ひきこもりなどの福祉に関する相談やどこに相談したら良いか分からない悩みごとや困りごとは、コミュニティソーシャルワーカーへご相談ください。



お問い合わせ

地域支え合いセンター

電話：096-289-6090

担当：遠山、橋本、遠矢

介護者応援隊いきぬこ～会

自宅で介護を行っている方が、集まって互いに話をする事で少しでも「息が抜ける」、「がんばって生き抜ける」場所として毎月第2水曜日に開催しています。

日時：10月13日(水)

13時30分～14時30分

場所：木山仮設団地西集会所
益城町木山866-1

内容：童謡で楽しみましょう(そがみまこさんをお招きします)

予約不要で参加費も無料です。自由に参加できますので気軽にご参加ください。

なお、参加される際は、マスク着用をお願いします。また、体調が優れない方や発熱がある方は、参加をお断りする場合がありますのでご了承ください。



お問い合わせ：在宅福祉課
電話：096-214-5566

ひきこもり相談窓口

「ひきこもり」で困りごとはありませんか。

「ひきこもり」は、誰にでも起こりえます。特別なことでも恥ずかしいことでもありません。悩みや苦しみを抱える前に「お悩み」や「気になっていること」など、あなたのタイミングで気軽にご相談ください。ご家族からの相談やお知り合いの方からの相談もお受けします。どのような制度があるのかのお尋ねだけでも構いません。

相談日：10月25日（月）10時から15時
場 所：益城町保健福祉センター2階工作室
※ 事前予約制になっておりますので、ご相談される際は地域福祉課（電話：096-214-5566）までお問い合わせください。
※ 相談は無料です。

上記の相談日以外は、月曜日から金曜日の平日で、電話での相談とさせていただきます。

その他のお問い合わせ
地域福祉課（生活困窮者自立支援事業）
電話：096-214-5566
熊本県ひきこもり地域支援センターゆるここ
電話：096-386-1177



親子食育講座

子育てをしているお母さんを対象に、子育てに対する悩み軽減や仲間づくりを目的に開催しています。今回は「食育」をテーマに講座を行います。参加費は無料で、事前予約制（先着5組まで）です。講師に町役場健康づくり推進課の塚田管理栄養士を迎え開催します。

日時：10月22日（金）10時から11時30分
10月29日（金）10時から11時30分
※ 2日間とも同じ内容です。希望の日にちを申し込みください。
※ 10月5日（火）から受付を開始します。

場所：木山仮設団地西集会所
益城町木山866-1

対象：0歳から3歳までの未就園児の親子

内容：頑張りすぎない食育のコツ
食育絵本の読み聞かせ
簡単おやつレシピ紹介



- ・飲み物は各自でご持参ください。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用と検温、手指消毒にご協力ください。また、当日体調が優れない方の参加はお断りさせていただきます。
- ・把握した個人情報、この講座でのみ使用します。

申し込み・お問い合わせ
地域福祉課 電話：096-214-5566

心配ごと相談

日常生活のちょっとした心配ごとに対して相談を受け付けています。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、**基本的に電話での対応のみ**とさせていただきます。相談内容によっては個別面談による相談も受け付けます。まずはご連絡ください。

※ 対面での相談の場合、検温・健康チェック等行います。

日時：毎週水曜日10:00~12:00、13:00~15:00
電話：080-8427-8981
場所：町役場仮設庁舎1階 相談室

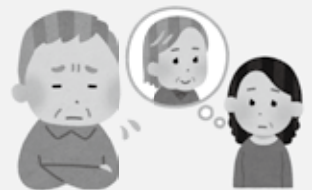
| 日程 | 専門相談員 | 相談員 | |
|-----------|-----------------|-------------------|------------------|
| 10月6日(水) | 松尾英美 (司法書士) | 内山美佐子 (民生児童委員) | |
| 10月13日(水) | 松尾英美 (司法書士) | 中川節子 (人権擁護委員) | 福永信弘 (民生児童委員) |
| 10月20日(水) | 松尾一 (行政相談委員) | 三井麻美子 (人権擁護委員) | 太田和夫 (民生児童委員) |
| 10月27日(水) | 橋場紀仁 (行政書士) | 吉村静代 (消費生活相談員) | 徳山秀人 (民生児童委員) |
| 11月3日(水) | 文化の日(休みになります) | | |

※ 相談員は変更になる場合もあります。
お問い合わせ：地域支え合いセンター
電話：096-289-6092・096-289-6090

もの忘れ相談室

- ・最近忘れっぽいな
- ・最近、お母さんの様子が落ち着かない・・・
- ・認知症ってどこに相談すればいいと？

そのような悩みの手助けができるように「もの忘れ相談室」を開設しています。



相談日：10月19日（火）
① 13時30分 ② 14時30分
③ 15時30分 の定員3名まで

場 所：益城町役場仮設庁舎1階会議室

内 容：認知症に関する悩みや不安を一緒に考え、医療機関や介護サービス等、必要な機関にご紹介します。

- ※ 相談は予約制になっておりますので、相談の際にはお問い合わせください。
- ※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、マスク着用と相談前の健康チェックにご協力をお願いします。

お問い合わせ：在宅福祉課（認知症地域支援推進員）
電話：096-214-5566

～つながる地域・住みよいまち～

地域サロン

☆下砥川 美守る会

場所：下砥川公民館

日時：毎月第4木曜日 10時00分～



☆小峯 ニコニコサロン

場所：大峯公民館

日時：毎月第3水曜日 9時30分～



☆辻団地 友遊会

場所：辻団地集会室

日時：毎月第3水曜日 9時30分～



☆川内田 朝来サロン

場所：川内田公民館

日時：毎月第3金曜日 9時30分～



地域を支えるふくしの輪

赤い羽根共同募金運動

毎年10月1日から12月31日まで、全国一斉に実施されています。これは、「じぶんの町を良くするしくみ」として集められた募金のほとんどが地域に配分され、その地域で活動している団体や社会福祉協議会が行っている地域福祉の推進のための事業に活用されています。

益城町では、昨年度は7,578,214円の募金が集まり、令和3年度に6,058,214円配分されています。今回も10月1日から赤い羽根共同募金運動と11月1日から歳末たすけあい募金運動を実施します。皆様のあたたかいご協力をよろしくお願いいたします。

共同募金の詳しい内容については、下記をご覧ください。

<https://hanett.akaihane.or.jp/hanett/pub/home>

お問い合わせ 益城町共同募金委員会
電話：096-214-5566

誰もが安心して暮らせるまちづくりを支えている方々の活動をご紹介します。

あなたと私は、赤い羽根でつながっている。



赤い羽根共同募金



2021

10

月号 (No.283)

発行/社会福祉法人 益城町社会福祉協議会 会長 西村 博則

〒861-2233 熊本県上益城郡益城町惣領1470

※益城町保健福祉センター（はぴねす）内

TEL096-214-5566 FAX096-214-5567

ホームページ <https://www.mashiki-shakyo.or.jp/>